

### 訓練当日までの事前準備

- ハザードマップの確認
- マイ・タイムラインの作成
- 自分の避難先を決めておく
- 家族で訓練時や災害時の行動を話し合っておく

訓練前に作成しましょう！

7/3  
(日)

## 防災訓練の流れ

流れに沿って、適切な避難行動をとります。自治会などで行う場合はその指示に従ってください。

想定状況…梅雨前線の影響による大雨が前日から降り続き、大河津分水路・信濃川・中ノ口川で、はん濫危険水位を超過。

9:00

### ①警戒レベル3「高齢者等避難」発令！ (避難判断水位到達)

高齢者や障がい者、妊婦など  
(避難行動要支援者)は避難開始！  
その他の人も避難の準備を開始し、早めの避難を心掛けましょう。

### 訓練のポイント

#### 避難先別の注意点

- ・自宅(2階以上)  
2階に持っていくものを確認
- ・親戚、知人宅  
親戚、知人宅に行き、水害時の対応を確認
- ・市の指定避難所  
避難経路を確認しながら避難
- ・その他  
自分で決めた避難先の状況を確認

①、②が発令されたら実践！

9:20

### ②警戒レベル4「避難指示」発令！ (はん濫危険水位到達)

全員避難！ 危険な場所から避難してください。

緊急速報メール・サイレンなどでお知らせ

10:00

### ③避難所運営訓練(指定の避難所のみ)

円滑な避難所運営には、市民の皆さんと避難所担当の市職員との協力が大切です。感染症対策を踏まえた避難所運営を考えましょう。

#### 訓練を実施する避難所

- ①燕東小学校 ②燕中学校 ③燕南小学校 ④燕北小学校 ⑤小池小学校 ⑥燕市民体育 ⑦小中川小学校 ⑧松長小学校 ⑨吉田北体育文化センター ⑩吉田総合体育館 ⑪吉田南小学校 ⑫粟生津体育文化センター ⑬分水公民館 ⑭分水総合体育館 ⑮島上小学校

### ◇自治会・自主防災組織主催の独自訓練

①～③の終了後に地域独自の訓練を計画している場合は、そちらにも参加してください。自治会の中で一人ひとりが何をすべきか確認しましょう。

# Chapter 4 防災訓練に参加する

## 令和4年度 信濃川・魚野川総合水防演習

詳細はこちら▶



- とき 6月5日(日) 午前8時30分～11時50分
- ところ 燕市五千石地先  
(大河津分水路右岸 大河津可動堰上流)

●展示・体験コーナー パネル・災害対策車両の展示、土のう作り、土のう積み体験、流速体験、防災学習コーナー など

どなたでも参加できます！

緊急速報メール  
午前10時40分ころ

訓練のため、燕市内に緊急速報メールが発信されますのでご承知おきください。

### 防災行政無線



災害時にはサイレンも流します。サイレンが聞こえたら、テレビやラジオ、ホームページなどから詳しい情報を収集しましょう。

### 防災つばめメール 要登録

避難情報・気象情報・地震情報などをメールでお届けします。

登録はこちらから▶



### 固定電話音声配信 要登録

緊急時の避難情報や避難所開設情報などを、ご家庭の固定電話に音声メッセージで自動配信します。

#### ○利用対象者

- ・75歳以上の高齢者のみの世帯
- ・自治会長
- ・携帯電話を持たないなど、避難情報の取得が困難であると市が認めた世帯

#### ○登録方法

申込書を防災課へ提出してください。

※0120・122・990の電話番号で配信しますので、電話機の近くにメモするなどして燕市防災情報だとわかるようにしてください。



### 燕市公式ホームページ

大規模災害時は、緊急情報ページを開設し、迅速な情報発信を行います。スマホやタブレットからもアクセスできます。

### 燕市公式ツイッター

災害時だけでなく、平常時も市のイベントや便利情報などをつぶやいています。フォローをお願いします。@koho\_tsubame



### 燕市公式LINE 要登録

友だち登録はこちら▶



平常時も市のイベント情報などを毎日発信しています。自分の興味のあるカテゴリを選択して情報を受け取ることができます。

### 緊急速報メール(エリアメール)

燕市内にいる人の携帯電話(対応機種のみ)に、避難情報などをお届けします。登録は不要です。

### ラジオ(燕三条エフエム放送)

災害時は、通常放送から災害放送に切り替え、緊急情報や地元の詳しい情報をお届けします。周波数…FM76.8MHz

## "逃げ遅れ"により多くの命が奪われた

## Interview

令和2年7月、熊本県の球磨川水系で大雨に伴う洪水が発生し、多くの命が失われました。

この地区は私が20代の頃、自衛官として防災担当をした地区でしたので、地形が目につかびます。災害時に、特別養護老人ホームの救助に出勤した私の後輩は次のように語っています。

「1階玄関に入り息をのんだ。高齢者が14人車いすに座ったまま床に倒れた状態で動かなくなっていた。全員泥水をかぶり、一目で心肺停止状態と分かった。色のない世界だった」

施設職員の皆さんは一生懸命2階に入所者を避難させていたところですが、全員を避難させる時間の余裕は無かったとのこと。

洪水は予想以上に早く・高く到達することがあります。

「マイ・タイムラインに基づく早めの避難、これが命を守る最善の方法です。」



総務部 危機管理監  
(元 自衛官)  
十河 浩

# Chapter 3 災害情報の入手方法を知る